



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」
Engage Rotary Change Lives

2013-14年度 RI会長/ロンD.バートン RI.D2590ガバナー/市川緋佐磨 横浜旭RC会長/安藤公一

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年3月12日 第2142回例会 VOL. 45 No. 34

■司会 SAA 後藤 英則

■開会点鐘 会長 安藤 公一

■斉唱 我等の生業

SL 市川 慎二

■出席報告

会員数	33名	本日の出席数	26名
本日の出席率	89.66%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

内田、斎藤、田川

■他クラブ出席者

増田、内田、二宮、兵藤（横浜鶴峰 RC）

新川、（地区）

■ビジター

桜田 裕子様（横浜港南台 RC）

■ゲスト

大友浩一郎様（岩沼 RC 大友会員ご子息）

■ひな祭り祝

川瀬恵津子会員



■恵送を受けた週報

横浜瀬谷 RC

■会長報告

この1週間は日本上空に厳しい寒気が居座った影響で3月も半ば、来週にはお彼岸を向かえるというのに冬の陽気でした。今日になってやっと暖かくなりましたが、皆様御身体にお気をつけ頂きこれからも元気にお過ごし頂きたいと思ひます。花粉症の方はこれからは辛い季節となります。

東日本大震災から昨日で丸3年が経ちました。この一週間様々な報道を通してこの未曾有の大災害の被害の大きさを改めて痛感致しました。被災地の復興に向けてまだまだやらねばならないことは多く、我々も微力ながらも支援を継続していかねばならないと再認識した次第です。

先週3月6日(木)に開催された第4、第5グループのIMにご参席頂いた皆様お疲れ様でした。田中作次直前RI会長のお話の中で他人の幸せに関われる幸せがロータリーの醍醐味とのお言葉があったと思ひますが、まさにその通りだと思ひます。当クラブで活動を続けられている方々は間違いなく幸せな生活を過ごされておられます。これまで多くの苦難に直面し、敢然とそれに立ち向かい乗り越えられてこられた結果だと思ひますが、そこには様々

な出会い、それに伴う幸運も一つや二つではなかった筈です。お世話になった方々に直接そのご恩をお返しできなかったことも多々あるものと察します。この返しきれなかったご恩を広く社会のため地域のための奉仕へと向かわせる機会を与えて貰えるロータリーとは素晴らしい集まりだと実感した次第です。

冬季パラリンピックソチ大会が先週末より開催されています。日本人選手も大活躍で既に数個のメダルを獲得しています。様々な身体的障害を克服し競技に挑戦する姿はオリンピックとは違った感動を与えてくれます。彼等はオリンピック選手よりも遥かに強い心を持っているのかもしれないと思います。東京オリンピック招致のプレゼンで佐藤真海選手が言った「私にとって大切なのは、今持っているものであって、失ったものではないということ学びました」という言葉を思い出しました。現状を現状として真正面から受入れてそこから前を向いて精一杯頑張る、常にそうありたいと思っています。

今日は、北沢さんの職業卓話です。宜しくお願い致します。

○地区関係

1) 3月29日(土)にローターアクト主催のインターアクト卒業式の案内が参りました。場所は捜真女学校9:00～16:30です。青木さんをご出席予定です。

2) 第1、第2、第3ゾーン合同の会員増強セミナーが3月19日(水)10時～16時にホテルオークラで開催されます。その案内が地区よりまいりました。当クラブの例会時と重なりますが、私が出席する予定です。その際の例会は増田次期会長にお願い致します。

3) 3月16日(日)10:30～16:00 聖光学院にてロータリーセミナーが開催されます。私と二宮麻理子さんが参加予定です。

4) 恒例の地区協議会が4月13日(日)東京都市大学横浜キャンパスで開催されます。次年度の各委員会の委員長の方はご予約ください。

5) 3月18日、会長エレクトセミナーです。増田さん宜しくお願いします。

6) 4月9日、地区の拡大増強委員会セミナーが開催されます。内田さん宜しくお願い致します。

7) 意義ある業績賞に応募しておりました「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」は落選したとの連絡がありました。

○クラブ関係

1) 先週の理事役員会での報告は後ほど福村幹事より報告がありますが、先々週の週報に纏められた2月19日のクラブフォーラムのご意見を集約し、クラブとして以下の対応としていきます。

①交換留学生ホストファミリーの件

地区とも相談の上、外部にも働きかけて早急に決定する。

②鶴峰 RC の件

個人ベースでも旭 RC への勧誘を進める。鶴峰へのアプローチは継続的に行っていく。今週の鶴峰 RC の例会参加につき多数の応援を要請されています。ドイツのロータリアンが例会に来られるので、盛大にお出迎えされたい由。皆様何とか時間を作って頂き参加しましょう。

③米山奨学生受入の件

地区に対し本制度が本来あるべき形から乖離しているという理由で今回は受入辞退申し入れた。地区委員にも当クラブのスタンスを説明した。

2) 来週3月19日は拡大増強セミナー出席のため私は例会に参加できません。次期会長の増田さん宜しくお願い致します。

3) 3月26日、例会終了後次年度理事役員会です。次年度の理事役員の方、ご予約ください。

4) 3月26日、事務局佐藤さんがお休みとなりますので、予めご承知おきください。

5) 仕立て屋より値上げ要求とセッティング拒否の申し入れがきています。例会終了後にご相談致したく、突然で恐縮ですが、理事役員の方お残りください。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜南ロータリークラブ

日時 3月15日(土) IM 開催日につき

例会点鐘 12:00

日時 3月29日(土)夜間例会

例会点鐘 18:00

○横浜南陵ロータリークラブ

日時 3月20日(木)創立35周年記念例会

点鐘午後5時30分

日時 3月27日(木)夜間例会
点鐘午後6時30分

■岩沼 RC、大友浩幸様より

本日は私の長男大友浩一郎がお世話になります。6月に皆様にお逢いする事を楽しみにしております。本日は宜しくお願い申し上げます。

ご子息浩一郎さん(左から3人目)を囲んで



■お知らせ

安藤 達雄

元会員の水川芳舟さんからハガキがきました。トヨタ家代々の家訓の掛け軸を揮ごうしました。掛け軸は和風床の間、先代の和室を想定して「百忍千鍛事遂全」。

TBS テレビスペシャルドラマ「リーダーズ」3/22(土)から23(日)21時～23時まで2夜上映されますので、ご覧くださいとのことでした。

ドラマは戦後の国産車に挑戦時のことで、俳優は佐藤浩市、香川照之、吉田栄作、宮沢りえなど。終了後はトヨタ自動車本社役員室に永久に飾られます。お楽しみに、ということです。

■5分間情報

五十嵐 正



直前 RI 会長田中作次氏の印象

先日の IM 終了後、瀬谷クラブから打ち上げのお誘いを受け参加してまいりました。その際、直前 RI 会長の田中作次氏も同席され、幸

運なことに直接お話しさせていただき、とても感銘を受けました。旨く皆さまにお伝え出来るか分かりませんがお話をさせていただきます。

話の内容は多岐にわたり、会場で配布された会長時の行動表から、私が是非に伺いたかった、ローマ法王との謁見の様子から始まり、アフリカや南米の国々の状況や、会長時の前後2年半亘る米国エバンストンでの生活の様子など盛沢山でした。また、田中氏は新潟のご出身で、小学生の頃は、市場まで往復40キロの道を、リヤカーを引いてお母様と野菜を売りに行ったり。家は貧乏でしたので、中学卒業後、働きながら定時制高校に通い、勉強は続けられたそうです。

田中氏は、米山梅吉氏とある処で同じような境遇があり、18歳で田中文房具店に入社し、その働きぶりから田中家に見込まれて養子に入り、仕事に懸命に取り組み、その頃の目標は日本一。その結果、事業を2部上場に育てあげ、今は1部に上場しているそうです。

ロータリーには、1975年に埼玉の八潮ロータリークラブ設立に加わり、入会から20年で地区ガバナーを務めております。その際の地区大会では、参加者世界一に挑戦しようと、4,000人の参加者を集めたそうです。横浜では例年800人程度の参加しですから、いかに凄い数字かお分かり頂けると思います。その秘訣はと申しますと、その当時は女性会員がおりませんでしたから、会員の奥さまをターゲットとし、会員の登録料は1万円、奥様は5,000円とし、その奥様には1万円相当のバックを付けたそうです。バックは会員から5,000円で仕入ましたから、実質タダです。奥さんが参加するとなれば、必然ご主人の会員が出席となりますので、4,000人の目標はクリアしたそうです。

このように、田中氏の行動は常に、自ら高い目標を立て、それに向かってあらゆる可能性にチャレンジするというものです。そんな中で、今はやりの「倍返し」ではありませんが、「目標は常に倍目標」と云う言葉が生まれました。5%や10%の目標設定ではダメだ、それでは何にも変わらない。目標を倍にすると云う事は、物事の根底から問い直さなくてはな

りません。今回の IM のテーマ、「今改めて問われる、ロータリーの魅力とは」これは、直面する会員の減少にどう歯止めをかけ、増強に向かう為の問題提起であります。

世界から見て、日本のロータリーの会費は高いそうです。年会費 10 万位で運営しているクラブが多いそうです。横浜にあるクラブの中には 40 万円のクラブもあります。世界的にみても屈指の高額な会費だそうです。我横浜旭 RC は 26 万円。今、旭クラブに国際ロータリーの提唱する、クラブ 3 カ年長期計画を参考に、その目標を仮に倍目標をとしたらどうでしょうか。年会費は半分の 13 万円、会員は倍の 70 名を目標としたらどうでしょうか。根底から問い直さなくてはならないと思います。その際の指針は「みんなのためになるかどうか」その一点だそうです。

今回の田中さん講演の中に、「ロータリーを大切にし、必要としているこのと多くは、情熱とか、積極性など、若さを連想させる要素です。若者は、恐れを知らずです。できない理由の言い訳を探す代わりに、やり遂げる方法を見つけようとしています。」とありました。

夢と目標を持つ大切さを痛感し、時間があっという間に過ぎてしまい、とても清々しい、パワフルな方で、現代の木下藤吉郎のような印象を受けました。

最後に、一言田中さんから「五十嵐君、自分の可能性を信じなさい。」とおっしゃって頂いたときは、思わず田中氏と握手をさせていただきました。大切に心に刻んでおきたいと思えます。

■ニコニコ BOX (会員敬称略)

桜田裕子様 (横浜港南台 RC) / 先日 3 月 2 日二宮様に青少年交換留学生をお茶会にお招きいただきました。これから派遣される学生、来日生にとっても貴重な経験ができました。青少年交換委員としてお礼申し上げます。素晴らしい「おもてなし」ありがとうございました。

安藤 公一 / ①北澤さん卓話宜しく申し上げます。②桜田様ようこそいらっしゃいました。③冬季パラリンピックソチ大会での日本人選手の活躍を祈って。

福村 正 / 桜田様、大友様ようこそお越し

下さいました。

北澤 正浩 / 初めての職業卓話です。緊張します。拙い卓話になると思いますが、よろしくお願い致します。

増田嘉一郎 / ①鶴峰 RC の今週土曜日の例会 (12:30 から) に、ドイツのロータリアンがお見えになるそうです。盛大に迎えるために時間の許す方は、メーカーキャップをしてのご協力おねがいします。②北澤さん、卓話を楽しみにしています。

岡田 清七 / 北澤さんの職業卓話楽しみです。
後藤 英則 / ①桜田さん、ようこそ。②北澤さん、卓話楽し味です。

二宮麻理子 / ①桜田様、先日は雨の中お茶にお越しいただきありがとうございます。②北澤さん、本日の卓話楽しみです。

佐藤 真吾 / ①岩沼より大友様、ようこそ旭ロータリーへ。②横浜港南台 RC 桜田様ようこそ。③北澤さん卓話楽しみです。

吉原 則光 / 今日の例会にふさわしい暖かさになりました。北澤さんの卓話楽しみです。期待大です。

二宮 登 / 桜田さん、ようこそいらっしゃいました。

矢田 昭一 / 北澤さん、卓話ご苦労様。ガンバッテね!

新川 尚 / 北澤さん、卓話楽しみです。

鈴木 茂之 / 東日本大震災から昨日で 3 年がたちましたが、復興にはまだまだ時間がかかると思います。地元の人にはがんばっていただきたいと思っております。

安藤 達雄 / 北澤さん、本日の卓話楽しみです。

吉野 寧訓 / 先日は中途半端な卓話をして済みませんでした。なお出来ましたら時間切れの部分は今週の週報をお読み戴ければ幸甚です。

杉山 雅彦 / 北澤会員、卓話、楽しみにしております。本日は、春らしくなりました。もう寒さはこりごりです。

兵藤 哲夫 / 大友君をお迎えして。

千葉 和裕 / ①孫の初節句で、いまどきはやらない鯉のぼりを買ってやりましたが、娘に迷惑がられました。②北澤さん、卓話楽しみです。③大友さんようこそ。お父様にはお世

話になっています。

市川 慎二／北澤さん、卓話楽しみにしています。

青木 邦弘／①北澤さん、今日は楽しみです。
②大友さん、ようこそ。③鶴峰 RC の佐藤会長より 15 日の例会にドイツからお客様が来ますので、メーカーに来てほしいとのお話がありました。

■卓話「住みなれたわが家の再生講座」

北澤 正浩



今日は、わが家を安全・安心にして快適に住み続けるにはどの様にしたら良いかのポイントをお話しします。

現在の住まいの構造・内装・設備の劣化が気になる。間取りや水回りの使い勝手が悪い。高齢者が暮らしにくい。耐震性が心配。省エネについて何かしなくては。と住まいの問題は多いのですが、一般の方には情報も乏しく、これらをどうして良いのか、何処に相談すれば良いのかわからないでいらっしゃる方々が数多くいらっしゃいます。

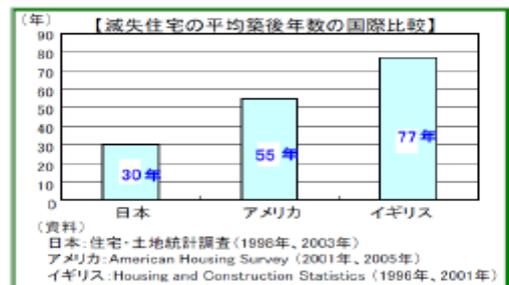
これらの問題についてご説明しますので、住みなれた わが家の再生について考えてみましょう。

再生を考える前に、皆さんがお住まいの住宅について、建築年数や安全の面から建物の寿命・性能の変化について見てみましょう。統計調査によりますと、木造住宅の平均寿命はアメリカで 55 年、イギリスでは 77 年です、それに対して日本では 30 年とアメリカの半分の寿命といわれております。

日本は、高度成長期以来の経済発展が右肩上がり時代、国民の新築志向や年月と共に生活様式の変化や家族構成の変化、住宅設備の

● 住まいについて考える

日本の住宅の平均寿命の比較



いいものを手入れをして長く大切に使う

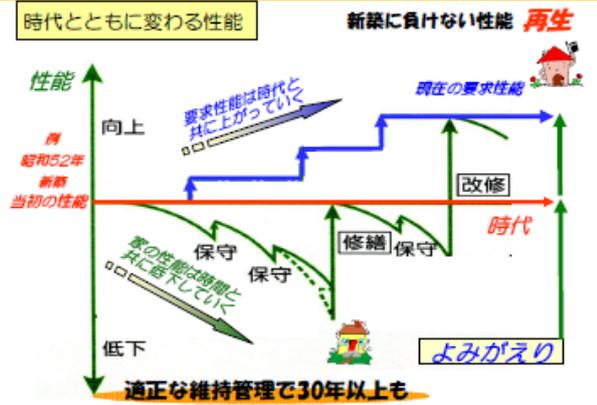
進歩などのニーズに対処する為に、スクラップ&ビルド、「古くなったら建て替える」という考えが定着してきました。然しながら、これからの成熟社会では、「作って壊す」から「長持ちさせる」時代に変化していくものと考えられます。30年で取り壊すことは、非常にもったいない事です。限られた資材と経済状況の中、既存住宅を、もっと寿命の長い住宅に再生、構築したいものです。

例えば、昭和 52 年に建てられた住宅も、外壁の塗り替えや屋根の修繕、その他のリフォームにより新築当時に近い性能を回復することができます。更に現在の新築の住宅が採用しているレベルまで性能をあげて改修をすることで、昔ながらの住み慣れたわが家も新築の住宅に負けない性能を持った建物によみがえらせることができるのです。

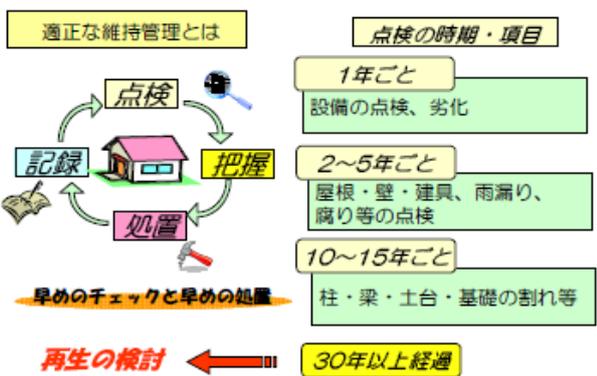
人間の健康管理同様、住宅も日頃の適正な維持管理が必要です。1年ごとの排水のつまりの点検や蛇口のパッキン交換等。2～5年ごとに屋根の破損、雨漏りや外壁などのペンキ塗りや、軒樋のゴミ掃除・流し台や洗面所・浴室入り口の水漏れが原因で起こるカビの発生や腐朽の点検。10～15年ごとに天井裏から柱や梁、縁の下・床下から土台等、外部では、基礎や外壁のひび割れ、腐蝕箇所などのチェックを行って、問題ある個所は速やかに処置をし、点検記録や修繕記録を作成しておきます。30年以上経過した建物には、安全・安心で快適な住まいの再生を検討することが重要になります。

築年数が経過した建物を再生させるとなると、工事の内容も費用も、手軽にできるものではありません。その建物の状況や住い手の

● 住まいについて考える



● 住まいについて考える



状況に合わせて、再生を行うのに適したタイミングというものがあるものです。

それでは「何時、どの様な時」に再生させるのが良いのかを、いくつかの例をあげてご説明致します。

20歳代半ばでご結婚、お二人のお子さんを育てられ、子供が独立されて今はご夫婦だけの生活になった家庭の例を挙げてみます。

結婚した頃は賃貸住宅、お子様も生まれ30代で住宅を新築。娘さんの中学入学の頃子供室を2階に増築をし、外壁の塗装替えや1階の間取替えをしてきました。

現在、子供達は他に所帯を構え、夫婦二人暮らしになってご主人が定年退職。「第2の人生」が始まる今、住まいのあちらこちらに劣化が進み改修のシグナルが見られてきます。

時間や資金の余裕ができ、家の劣化も目立ち始めたこの時期から、再生に適したタイミングに入ったと考えてよろしいかと思えます

次に20歳代半ばでご結婚、お二人のお子さんを育てられ、子供達はこれからが独立される予定で、今後はご夫婦だけの生活になるご家庭の例です。

結婚した頃は賃貸住宅、お子様も生まれ30

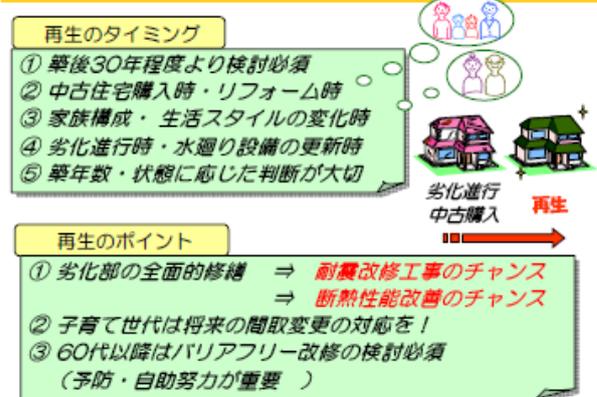
歳代前半で 築20年の中古住宅を購入しました。当初は簡易なりフォームを行いながら暮してきましたが、40歳を過ぎ、築30年をまわった現在、わが家は思っていたよりも経年劣化が進んでおり、浴室の壁や床にひび割れが目立ち、洗面所も腐食がすすみ、廊下も歩くと床が沈んできました。

中古住宅購入の場合、新築住宅より早い段階で再生させる必要があります、この方も購入後15年程度で、一気に再生のタイミングに入っていると考えられます。

これらを総合しますと

【再生のタイミング】

● 住まいについて考える



- ① 築後 30 年程度より検討必須
- ② 中古住宅購入時・リフォーム時
- ③ 家族構成・生活スタイルの変化時
- ④ 劣化進行時・水廻り設備の更新時
- ⑤ 築年数・状態に応じた判断が大切

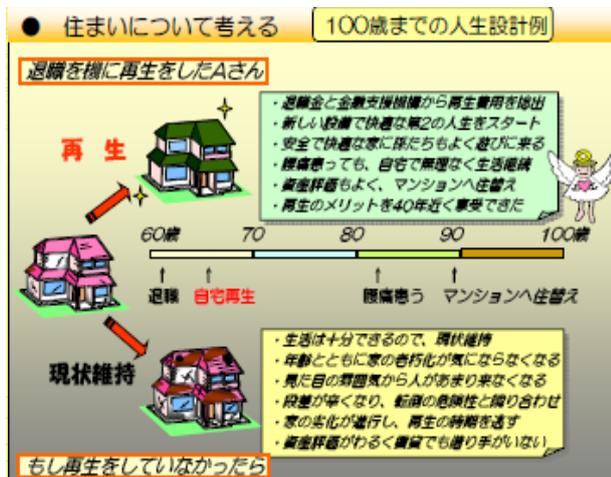
【再生のポイント】

- ① 劣化部の全面的修繕→耐震改修工事のチャンス→断熱性能改善のチャンス
- ② 子育て世代は将来の間取変更の対応を
- ③ 60 代以降はバリアフリー改修の検討必須 (予防・自助努力が重要)

劣化した外壁や屋根の修繕を行う際には、屋根瓦を軽い材料で葺き替える事や、外壁の板張りやモルタルの塗装をする前に、強い壁を増設する等の耐震改修工事を必ず検討してください。同時に行える絶好の機会となります。また、壁に断熱材を敷設し、冬や夏の断熱効果を高めるチャンスとなります。雨戸やサッシの修繕時には、ペアガラスサッシに交換すれば結露防止にもなり、省エネ対策に効果的です。

子育て世代の方には将来の間取り変更の対策を。60歳代以降の方には自宅で怪我をする前にバリアフリー改修の検討が必要となります。

退職を機に再生をしたAさんの100歳までの人生設計を例に挙げると。



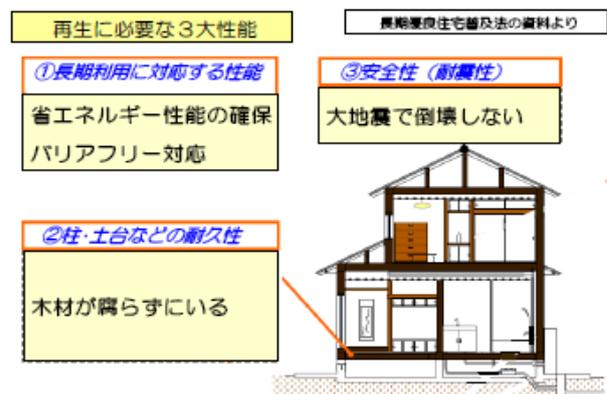
横浜市の耐震改修補助金と退職金、住宅金融支援機構のリフォーム融資と返済特例制度を利用して、耐震改修、省エネ設備の導入、バリアフリーの再生工事をしました。90歳前にマンションへの住み替えの為、ご自宅を売却しましたが、再生されている事で資産評価も良く再生のメリット（恩恵）を40年近く享受で出来ました。

現状でもあまり気にしなければ十分生活は出来るから、現状維持で良いとしておいた場合には、加齢が増す程に段差が辛く、家の劣化が進み、改修を考える頃には既に再生の時期を逃してしまい、資産評価も悪く、賃貸に出しても借り手がいない状態になってしまいます。

再生に必要な、3大性能について見てみましょう。再生をするために基本となる重要な要素が次のポイントです。

- ①長期利用に対応する性能として、省エネ効果をもたらす対策をする。段差解消、手すりの取付けなどのバリアフリー対応。
- ②柱や土台などの耐久性として、木材が漏水や白蟻の食害などから守る耐久性の確保をする。
- ③安全性（耐震性）として、大地震で倒壊しない様に耐震診断・耐震改修工事を行う安全性の確保。

● 住まいについて考える



これらを総合的に考え、対策することが再生のキーポイントです。

では、長期利用に対応する各性能のよみがえらせ方としてまず、省エネルギー性能について説明します。

古い住宅などで外壁に断熱材が入っていない等、省エネルギー対策を行っていない建物の冬の暖房時、室内の暖まった空気が外に逃げていきます、特に 大きな熱の損失を示す場所は「窓」です。次に換気扇や外壁、屋根の順番です。夏には逆に冷房効果が落ちる原因にもなっています。

省エネルギー対策をしていない住まいの光熱費は対策をしている場合と比較し、高額となり、長く住み続けることを考えると、家計に大きな負担がかかってしまいます。

高齢者にとって、温度差が厳しい環境は、健康的な生活を阻害する原因となります。古い住宅などでは床下・外壁・小屋裏に断熱材の敷設が無い為、隙間が多く冷暖房効果を下げています。

壁全体に隙間無く断熱材を敷設した現代の住宅は、省エネルギー対策をしています。

昔の家はシングルガラスサッシでしたが、現代の住宅はペアガラス（複層ガラス）サッシにする事によって、気密性が高く熱が逃げにくい断熱効果と結露防止にすることができます。又、サッシを二重に設置することも効果的です。最近では、真空ガラス、トリプルガラスというものも使用されております。既存のサッシをそのままにして、内側に樹脂製の断熱サッシを取り付け、二重サッシで省エネルギーと結露防止の効果を図る方法もあります。この方法はサッシの全面交換に比べ

て、費用をかけずにできる安価な省エネの改修方法です。

まとめますと、長期利用に対応する性能の省エネルギー性能のよみがえらせ方については、床・外壁・小屋裏へ断熱材の敷設、窓の複層ガラス設置などがあり、その他太陽光発電、家庭用燃料電池発電設備の設置などが考えられます。

省エネルギー性能の再生を行うと光熱費が減り、長期で考えると工事費用を回収できる場合もあります。寒さ、暑さなどの室内環境が改善され、家の中での温度差や結露、エネルギー消費のすべてが減少することで、住んでいる人はもちろんのこと、建物自体や、環境に対しても優しく、健康的な状態へと変えることができます。

続いて、バリアフリー化について説明しましょう。

バリアフリーとは、「バリアー（障壁）」を「フリー（のぞく）」、つまり障壁を取り除くことで生活しやすくしようという考え方です。

若いころは何の不自由・不都合も無かった、玄関の上がり框の高さや、敷居のほんの少しの段差が、高齢化するに従って障壁：バリアになってきます。使い慣れ、住み慣れていても、ふとしたことで転倒するようになります。高齢者の多くは家庭内での転倒事故で簡単に股関節骨折をし、寝たきりとなるケースが多くあります。怪我をする前にこれらのバリアを取り除いてあげることが重要となります。

長期利用に対応する性能のバリアフリー化については、玄関框の高さや敷居の段差解消、浴室やトイレの改良、階段の勾配の緩和や、要所への手摺りの設置などが考えられます。車いす生活に対応するためには、廊下や出入り口の段差の解消のほか、幅の拡張改修や浴室の拡大、扉を引き戸に改修も効果的です。繰り返しになりますが、怪我をする前にこれらのバリアフリーを実施することで、将来的に身体機能が低下しても、自宅で無理なく生活を継続することが可能となります。

また、バリアフリー化することで転倒骨折等を予防し、自宅で怪我をする可能性を減らすことができます。介護状態になってからの

● 住まいについて考える

①長期利用に対応する性能2 (バリアフリー)



再生の効果・ポイント

- ① 将来的な身体機能低下でも自宅での生活が持続可能
- ② 転倒・骨折等の予防 つまり 怪我をしなくて済む
- ③ 介護状態になってからの改修 よりも 介護状態にならないための改修を！ 【予防目的・先手必勝】

バリアフリーは当然必要なことですが、「介護状態にならないために改修をする」という予防の考え方が重要となります。

ここで、『わが家の再生』で一番重要な『安全性』（耐震性）について考えましょう。

国の『地震調査研究推進本部』によると、横浜が『今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率』は66.7%（2009.7.21発表）と高い確率であるといわれています。

大地震が起こる前に重要な取り組みとして、建物の耐震性安全性について見てみましょう。

大地震が発生し、大きな揺れを受けた古い耐震基準で造られた耐震性の低い建物は、数秒で倒壊する危険性が有ります。倒壊を免れた耐震性の高い建物でも、外壁や柱に大きな損傷を受ける可能性があります。

ご自身やご家族の命や財産を守るために耐震性は特に大事です。建物が倒壊してしまっただけでは、再生は不可能です。

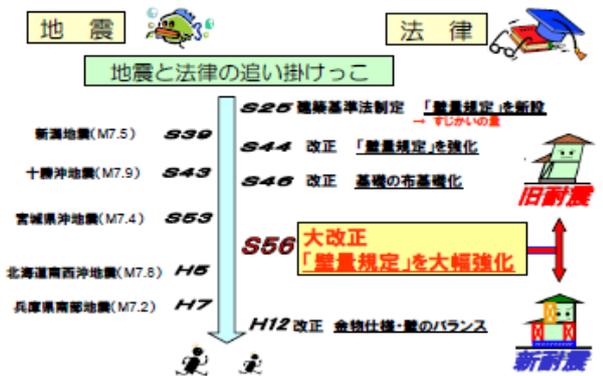
これまで、地震が起こるたびに法律の見直しが行われ、まさに、追い掛けつこのように改正が行われてきました。昭和56年の改正では、すじかいなどの壁の量に関する規定が大幅に強化されましたが、この改正以前の建物を旧耐震、改正以後の建物を新耐震と呼んでいます。

旧耐震と新耐震の建物では耐震性に、大きく差が生じる結果となります。

昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた住まいは強い壁が少なく、地震の揺れに抵抗する力が弱いのが現状です。

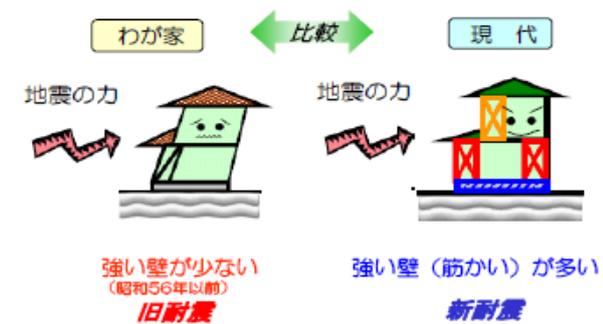
現代の住宅は、筋交いを入れた壁や、構造用合板で補強された強い壁を設けて地震に対して安全性（耐震性）を確保しています。

● 住まいについて考える



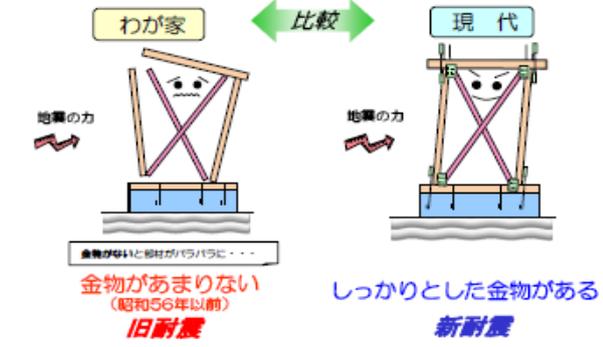
● 住まいについて考える

③ 安全性 (耐震性)



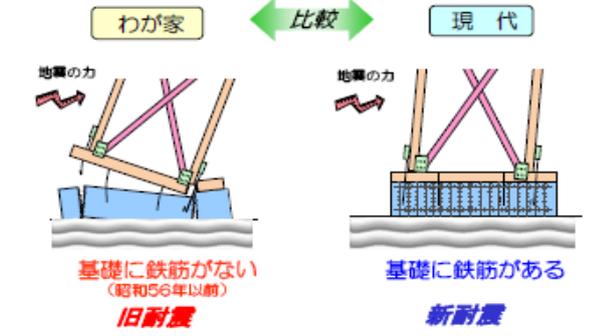
● 住まいについて考える

② 安全性 (耐震性)



● 住まいについて考える

③ 安全性 (耐震性)



旧耐震基準で建てられた住まいは、柱と土台、柱と梁、筋交いの端部などはかすがいや釘で止めてある程度なので、強い地震の揺れを受けたときにバラバラになってしまい、倒

壊を招きます。

現代では、これらの構造上重要な部材の仕口には金物を設置して一体化し、地震力に抵抗出来るようにしています。

基礎を見てみましょう、古い住まいの基礎には鉄筋が入っていない場合がほとんどです。基礎が壊れると、建物の倒壊を招くことになります。

現代の基礎は鉄筋コンクリートとなっており、地盤がしっかりしていれば破壊しないようになっています。

続いて、わが家の再生方法について見ていきましょう。



耐震設計によって補強が必要となった部分の改修方法として既存の外壁を撤去し基準に合わない筋交いを、新しい部材に交換し端部に筋交い金物を設置する。既存基礎に補強基礎を密着し一体化するように設置する等の方法があります。

まとめますと、長期利用に対応する各性能は、耐震上の安全性や、柱・土台などの耐久性等の基礎的要素の上に省エネ・バリアフリー性能の再生が図られます。

これらの関連性は重要で、どれかが欠けてもわが家を長く使うことは難しくなりますので、総合的に検討する必要があります。

これらを同時に再生工事すれば経済的なメリットもあります。

■次週の卓話

加藤 勝重様
(神奈川日産自動車(株)所長)

「営業一筋 42 年」

週報担当 漆原恵利子

2013～2014年度 第11回理事(役員)会議事録

日時 平成26年3月5日(水) 18時30分～ 場所 クラブ事務所	出席者 安藤公一 青木邦弘 千葉和裕 増田嘉一郎 新川 尚 後藤英則 田川富男 漆原恵利子 佐藤真吾 欠席者 福村 正 太田勝典 倉本宏昭
---	---

【報告事項】

地区: 3/6 12:30～ 第4、第5グループIM 3/16 10:30～ ローターリーセミナー 3/19 10:00～ 第1～3ゾーン増強セミナー 3/29 9:00～ インターア外卒業式 4/13 10:00～ 地区協議会	ハマギンホール 聖光学院 3年未満、会長、幹事、R情報他 ホテルオークラ 安藤 捜真女学校 青木 東京都市大学横浜キャンパス	
クラブ: 4/2(水)18:30～ 第12回理事・役員会 交換留学生: 3/30-4/1 広島・京都旅行	旭RC事務所	

2月収支 本会計	昨年同月対比(詳細別紙)	②交換留学生会計															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">9,886,220</td><td style="text-align: right;">-37,987</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">7,472,819</td><td style="text-align: right;">191,090</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">2,413,401</td><td style="text-align: right;">-229,077</td></tr> </table>	収入	9,886,220	-37,987	支出	7,472,819	191,090	収支合計	2,413,401	-229,077		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">1,842,038</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">930,169</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">911,869</td></tr> </table>	収入	1,842,038	支出	930,169	収支合計	911,869
収入	9,886,220	-37,987															
支出	7,472,819	191,090															
収支合計	2,413,401	-229,077															
収入	1,842,038																
支出	930,169																
収支合計	911,869																
特別会計		③新地区補助金															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">1,080,000</td><td style="text-align: right;">-109,100</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">228,091</td><td style="text-align: right;">-68,048</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">851,909</td><td style="text-align: right;">-41,052</td></tr> </table>	収入	1,080,000	-109,100	支出	228,091	-68,048	収支合計	851,909	-41,052		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">658,080</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">658,080</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> </table>	収入	658,080	支出	658,080	収支合計	0
収入	1,080,000	-109,100															
支出	228,091	-68,048															
収支合計	851,909	-41,052															
収入	658,080																
支出	658,080																
収支合計	0																
①合算(留学生勘定は除く) 昨年対比		総合①+②+③															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">10,966,220</td><td style="text-align: right;">-147,087</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">7,700,910</td><td style="text-align: right;">123,042</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">3,265,310</td><td style="text-align: right;">-270,129</td></tr> </table>	収入	10,966,220	-147,087	支出	7,700,910	123,042	収支合計	3,265,310	-270,129		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>収入</td><td style="text-align: right;">13,466,338</td></tr> <tr><td>支出</td><td style="text-align: right;">9,289,159</td></tr> <tr><td>収支合計</td><td style="text-align: right;">4,177,179</td></tr> </table>	収入	13,466,338	支出	9,289,159	収支合計	4,177,179
収入	10,966,220	-147,087															
支出	7,700,910	123,042															
収支合計	3,265,310	-270,129															
収入	13,466,338																
支出	9,289,159																
収支合計	4,177,179																

今後昨年通りの入出金があった場合、期末段階で137万円の繰越金が見込まれる。

【審議事項】

- 1 倉本氏出席免除規定延長の件 4月一杯までの延長を承認した。
- 2 交換留学生ホストファミリーの件 以下の通り、外部への依頼も止む無し
- 3 チャリティーコンサート決算承認の件 決算を承認。来年度については詳細を要検討。
- 4 その他 例会食事提供者「仕立て屋」より値上げ要請。
見積書取り付け手配(会長)

【確認事項】

- 2/19のフォーラムで討議された案件に対し下記の対応とする
- 1) 交換留学生ホストファミリー: 地区と相談の上、外部にも働きかけ早急に決定する。
 - 2) 鶴峰RC: 個人ベースで旭RCへの勧誘を進める。鶴峰へのアプローチは継続的に行っていく。
 - 3) 米山奨学生受入: 地区に対して本制度が本来あるべき形から乖離しているため、受入を辞退した。
地区委員に対しても口頭で当クラブのスタンスを説明した。

以上